

水曜午後9時。
所厚別区体育館(厚別区厚別中央2の5)。

対①は35歳以上の方、②は18歳以上(高校生不可)の女性。
料登録料1万2千円、1試合3千円。

申市立体育施設で配布中の申込書を7月22日(日)までに持参。
(抽選)

【詳細】健康スポーツ財団
(530) 5905



リユース広場

日7月22日(日)午前10時〜午後2時。

所旧白石清掃事務所跡地(白石区本通20北)。

△自転車1日限定抽選会▽

内リサイクル自転車(30台程度)を7月22日(日)正午から展示。正午〜午後1時に申込用紙を配布し、1時15分から抽選。1人1点。当選者は、代金引き換えで2時までに引き取り。

△リサイクル家具即売会▽

内リサイクル家具と子供用遊具を現状で提供。代金引き換えで当日の午後2時までに引き取り。返品・補修不可。

△資源回収▽

内綿50%以上の下着・タオルのほか、毛布などの繊維製品

(ズボン・背広やトレーナーは不可)、紙製パック類(アルミ蒸着パックを含む)。

△生ごみ堆肥化セット販売▽

料段ボール箱セット200円、密閉式容器セット500円。いずれも1世帯1セットで、昨年購入した方は不可。

【詳細】市コールセンター
(222) 4894

夏の清掃運動

7/8(日)〜7/27(金)

さわやかな夏を迎えるため、近隣のごみステーションや歩道などの清掃に取り組みましょう。市では、町内会などが地域ぐるみの清掃で集めたごみを収集します。1週間前までにお住まいの区の清掃事務所へご連絡ください。

【詳細】環境事業部業務課
(211) 2916

廃棄物の野外焼却は法律で禁止されています

廃棄物を、ドラム缶など簡易な焼却炉を使用して野外で燃やすと、ダイオキシンや有害物質が発生する恐れがあるほか、煙や悪臭で近隣の方に迷惑が掛かります。野外焼却はしないようにしましょう。

違反者には、5年以下の懲役もしくは一千万円以下の罰金、またはその両方の罰則が科せられます。

【詳細】事業廃棄物課
(211) 2

927

生ごみリーダー養成講座

内地域での生ごみ堆肥化のアドバイザーを養成する講座。

日8月8日(水)午前10時〜午後4時・9月19日(水)・10月17日(水)午後1時30分〜4時。

所ちえりあ(10階)。

対生ごみ堆肥化の経験者で未受講の方15人。

申7月11日(水)からごみ減量推進課へ。(先着)

【詳細】ごみ減量推進課
(211) 2928

不法投棄ボランティア監視員の募集

日常生活の中で不法投棄された物や不法投棄の現場を目撃した際に、市に通報していただくボランティアを募集します。

内市内に居住が通勤する方。

申はがき、FAX。上欄必要事項を記入し、随時事業廃棄物課(市役所内)へ。FAX (218) 5105へ。

【詳細】事業廃棄物課
(211) 2927

下水道関連のお知らせ

△下水道の使用は届け出を▽

汚水を公共下水道に流す場合は、排水量に応じて下水道使用料を納めていただきます。

「水道料金・下水道使用料納入通知書」の下水道使用料の

欄が空欄になっていたり方や「下水道使用料納入通知書」が送付されていない方は必ず連絡してください。

なお、届け出をしないで使用している場合は、使用開始時からの料金を納めることとなります。また、メーターの有効期限は8年ですので、期限内に交換してください。

【詳細】下水道財務課
(818) 3412

△デイスポータを単体で使わないで▽

生ごみを砕いて下水道に流す「デイスポータ」を、生ごみを分離する処理システムがない単体で使用すると、詰まりや悪臭の原因となります。単体では使用しないようお願いいたします。

△排水設備の点検商法にご注意▽

市では排水設備の点検や清掃などについて、業者への依頼や訪問営業は行っていませんのでご注意ください。

【詳細】排水指導課
(818) 3422

二種混合予防接種をお忘れなく

乳幼児期に受けた3種混合予防接種の免疫力を高めるため、二種混合(ジフテリアと破傷風)予防接種を行っています。

体調の良い日に、市内の実施医療機関で受診してく

ださい。医療機関についてはお問い合わせください。

対11歳、12歳の方。

【詳細】区役所(1階)の健康・子ども課(ただし、東区は(711) 3211、南区は(581) 5211)

夏の交通安全市民総ぐるみ運動(7/18(水)〜7/27(金))

自動車乗車時はすべての座席でシートベルト、子供はチャイルドシートを着用し、二輪車乗車時はヘルメットを正しく着用しましょう。また、交通ルールの順守と安全確認を徹底し、子供や高齢の方を交通事故から守りましょう。

【詳細】区政課
(211) 2252

さっぽろとれたてっこの販売



市内で生産された良質な農畜産物のブランド「さっぽろとれたてっこ」を市内各協力店で販売します(農産物は10月ごろまで)。新鮮で安心な地元産の農産物をぜひご利用ください。協力店についてはお問い合わせください。

【詳細】農政課
(211) 2406、